

梅雨時期を前に 災害に備えましょう！

問い合わせ 防災安全課 防災対策係(☎内線519)

県内では5年連続で大雨特別警報が発令され、本市では、昨年8月11日～19日の豪雨で815.5mmの降雨があり、土砂災害警戒区域と御笠川浸水想定地域に、「避難指示(警戒レベル4)」を発令しました。

毎年やってくる梅雨を前に、災害への準備と対策を忘れずに、自分と家族の命を守りましょう。

平成15年豪雨災害時の様子



土石流が流れる三条区



浸水する通古賀の落合橋周辺

◆今できる風水害対策

気象情報や避難情報をあらかじめ入手することに加え、次の準備をしておきましょう。

1. 「マイ・タイムライン」を作成

安全確保に必要な行動は、家族構成や生活環境などにより異なります。自分の状況に合った避難計画を時系列にしたマイ・タイムラインを作りましょう。あらかじめ家族と「いつ・何をするか」を話し合い、避難のタイミングを逃がさないよう準備しておきましょう。

2. 情報の入手

情報入手のために複数の手段を準備しておきましょう。特に、市・県の情報配信サービスへ登録し、市ホームページ・SNS・「dボタン広報誌」の利用や防災関連アプリをダウンロードしておきましょう。停電時に便利なラジオと予備電池の準備も忘れずに。

3. 非常時持出品準備

避難時にすぐに持ち出せるよう飲料水・食料や個人の必需品などをリュックに入れた非常時持出品を準備しておきましょう。



4. 自主避難所

市のハザードマップには、洪水浸水想定区域(L1・L2)、土砂災害警戒区域、警固断層などを掲載しています。リスクのある地域やその周辺、低い土地に住む人や単身高齢者のために、市は自主避難所3箇所<太宰府館、プラム・カルコア太宰府(中央公民館)、総合体育館(とびうめアリーナ)>を開設していますので、早めの避難を心掛けましょう。



5. 避難場所・避難経路の確認

避難場所・経路を知らないと慌ててしまい、二次災害に遭う危険性もあります。避難所と経路は複数選び、経路沿いの危険箇所も確認しておきましょう。

◆災害に備えて登録・確認しましょう！

【dボタン広報誌】

KBCテレビ1チャンネルのdボタンは、梅雨の大雨や台風期の災害に関する情報、新型コロナウイルス感染症、その他暮らしに役立つ情報をお伝えしています。

特に梅雨期は、本市から災害に関する情報や避難に関する情報をタイムリーに提供していますので、災害の状況の周知や避難のタイミングなどに役立ててください。



dボタン広報誌の画面イメージ

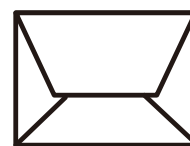
【災害配信サービス(V-net)】

本サービスは、災害時の情報を自宅の固定電話、ファックスに直接配信するサービスです。登録者全員に6月3日(金)、試験配信を行います。登録内容を変更した人や試験配信が受信できなかった人、新たに登録を希望する人は、連絡をお願いします。未登録の人は「自らの命・家族の命を守る大切な情報」ですので、必ず登録しましょう。
(試験発信元の電話番号は、ナビダイヤル「0570(095)999」。)



【防災メール・まもるくん】

県から災害時の情報をメールでお知らせする配信システムです。二次元コード、下記アドレスからも登録できます。
✉ mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp
空メール送信後、返信メールを操作して登録



◆避難行動要支援者の手助けについて

災害が起きた時、自力の避難や災害・避難情報の入手が困難な人(=要支援者)が、近所や隣組から支援を受けられるように名簿を更新しています。要支援者を地域全体で支えていこうと、市、自治会、民生委員・児童委員の団体が連携した体制づくりを進めています。日頃からの見守りや情報提供は、要支援者を手助けすることにつながります。皆さんの善意の力で、地域コミュニティで支援の輪を広げましょう。支援者としての依頼があった時は、協力をお願いします。

